

# アドバンスト研修 2日間×7時間 (途中、1時間のお昼休憩除く。また適宜小休憩を行う)

## ■ 1日目

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30~10:00	30分	オリエンテーション	・事務局連絡、会場案内 ・研修の目的、タイムスケジュールの紹介 ・講師自己紹介 ・アイスブレイク:グループ内での自己紹介(氏名、所属、今日まで取り組んできたこと、感想) ※昨年度を含め養成講座に参加した方を対象(研修を受けて、どのような取り組みを行い、成果、課題などの状況を把握)
10:00~10:30	30分	養成研修振り返り	・講義 メンターの資質とは? 指導する上で重視する内容は?
10:30~12:30	120分	現状報告	・グループワーク 指導対象者の人物像の発表 その方への取組事例、成果、課題を発表 (ディスカッション1)メンティに対するコミュニケーションの取り方、関わり方などで工夫したこと、苦戦していることなどを話し合う (ディスカッション2)取組事例の課題に対する要因分析 人間力、知識力、技術力などに焦点を当て課題点を明確にする

## ■ 2日目

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30~10:00	30分	オリエンテーション	・事務局連絡、会場案内 ・研修の目的、タイムスケジュールの紹介 ※参加人数が多い場合は前日のグループとメンバーを変える ・グループメンバーの自己紹介(氏名、所属、昨日の研修の感想) ・前日の振り返り 不明点の払拭・質疑応答
10:00~12:30	150分	事例検討	・講義(60分) 前日の課題点、改善策の実用性を検討 昨年のブラッシュアップ研修で紹介されたメンティに対する取組事例を2、3紹介 ・グループワーク(60分) 現場で発生しやすいメンティの状況モチベーションの低下、知識、技術の習得率の低下、周囲の方々とコミュニケーション問題などを想定し、各自が作成しようとしている支援計画書でも対応ができるか検証する ・セルフワーク(30分) 各自の支援計画書の内容を修正

時間	所要時間	テーマ	内容
13:30~15:00	90分	各自の課題と改善策の作成	・講義 養成講座で、作業の年間スケジュールとその作業で必要となる各種スキルをまとめた資料を使用 現状報告 ディスカッション2で行った要因分析と作成した支援計画書の整合性を確認する 育成のゴールとなる目指す人物像や身につけさせたい能力の設定に矛盾がなかったかを検証する
15:00~17:00	120分		・ペアワーク1(30分) 質問スキル、傾聴スキルの演習 講義で説明したポイントを参考にしながら、ペアの相手からメンティの状況と取り組ませた支援計画書に、抜け漏れ過剰な取り組みがなかった30分間話を聞き、状況の整理を行う ・講義(15分) 一旦講師が質疑応答などを行い、不明点を払拭 ・ペアワーク2(30分)役割を交代して、ペアワーク1と同様の取り組みを行う ・講義(15分)講師が質疑応答などを行い、不明点を払拭 ・セルフワーク(30分) 各自で、今回のワークについて課題点、改善策、について内容をまとめる
17:00~17:30	30分	研修総括等	・研修総括、レポート作成、事務局連絡

時間	所要時間	テーマ	内容
13:30~15:30	90分	支援計画書の作成	・グループワーク(60分) グループ内で支援計画書の内容の発表。発表された内容についてグループ内でアドバイスをを行う ・全体発表(30分) グループ内でベストな支援計画書を作成された方に全体に対して発表を行い、講師からアドバイスを
15:30~17:00	120分	支援ツールの紹介	・講義(30分) 支援を行う上で活用される、メンティへのツールを簡単に紹介。グループワークで紹介された参加者からのツールやモチベーションを維持する取り組みなどを紹介してもらい ・グループワーク(60分) 講義で紹介したツールや参加者から紹介された取組内容を各現場で活用できるようなアレンジ方法を話し合う ・講義(30分) 講師による質疑応答、不明点のアドバイス
17:00~17:30	30分	研修総括等	・研修総括、レポート作成、事務局連絡

※実施時間は参加者の人数やワークの進行状況により多少前後します

募集期間: 随時~研修開催日の1週間前まで ●お申し込みは弊社WEB、メール、FAX、お電話にてお願いします。

※各会場ともに定員になり次第受付を終了させていただきます。

TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269

web応募フォーム: <http://www.pasona-nouentai.co.jp/> E-mail: [agri@pasona-nouentai.jp](mailto:agri@pasona-nouentai.jp)

【FAXメール申込書】参加される研修(都道府県名)にを入れてください。

〈養成研修〉関東 東海 近畿 九州 | 〈アドバンスト研修〉関東 東海 近畿 九州

※FAX・メールでお申し込みの方は下記、必要事項をご記入の上、お送りください。

ふりがな				〒
氏名				ご住所
年齢	歳	性別	男性・女性	TEL:
E-mail	@			携帯:
所属組織・経営体名及び役職				FAX:
受講の目的				本研修を何で見ましたか?
現在指導において解決したい課題				
その他(研修で聞きたいこと等)				

※本応募用紙に記載された内容は、個人情報として厳密に管理するとともに、本研修に係る業務及び弊社からの情報提供以外に使用することは一切ありません。

お問い合わせ▶(株)パソナ農援隊 東京都千代田区大手町2-6-4 TEL:03-6734-1260 FAX:03-6734-1269

URL <http://www.pasona-nouentai.co.jp/> E-mail [agri@pasona-nouentai.jp](mailto:agri@pasona-nouentai.jp) 担当:佐藤元信・萩原有希

パソナ農援隊 検索

PASONA 農援隊

# 日本の農業は指導力に！

かかっている！

養成研修

全国5ヶ所で開催

2016年8月~11月

▶ 関東、東海、近畿、九州、その他(現地での開催を希望する地域/1箇所)

アドバンスト研修

全国4ヶ所で開催

2016年10月~2017年1月

▶ 関東、東海、近畿、九州

現地指導

全国3ヶ所で開催

アドバンスト研修と同時期



《講師紹介》



権堂 千栄実氏

(株)Campanula 代表取締役

キャリアカウンセラー(日本キャリア開発協会認定CDA)/個人情報保護管理者(日本プライバシー協会認定CPP)/マイクロソフト株式会社認定オフィシャルトレーナー(MOT)/日本経済大学・香蘭女子短期大学 非常勤講師



庄司 和弘氏

ホライズンコンサルティンググループ(株) 代表取締役

食の6次産業化プロデューサー レベル4認定/キャリアカウンセラー(日本キャリア開発協会認定CDA)/(社)日本経営士協会 経営士(経営部門登録)/農林水産省6次産業化ボランティアプランナー/食品供給研究センター 認定食農連携コーディネーター/財団法人みみやき産業振興機構登録専門家



四本 和臣氏

一般社団法人国際オーガニスト協会 理事長

6次産業化プランナー/有機JAS認定指導員/日本経済大学 非常勤講師/食品供給研究センター 認定食農連携コーディネーター

平成28年度農林水産省補助事業

新規就農・経営継承総合支援事業のうち農業経営者育成教育3

指導者向け研修(2)

# 明日の農業人を育成する、指導者の皆様へ 農業メンター養成・発展研修会のご案内

参加費無料

農業メンターとしてのスキルを向上！  
意欲ある農業者を明日の農業リーダーに

農業の活性化には、地域農業のリーダーとなる人材は欠かせません。近年、意欲のある農業者をリーダーに育成するため、指導者の資質も問われるようになってきました。そこで、地域農業の指導従事者として活躍されている方を対象に、「農業メンター」としての支援能力を養成し、就農希望者のモチベーション向上につなげる研修会を開催します。



# 養成・アドバンスト・現地指導で徹底習得！ 農業メンターの能力をつけるための充実トレーニング！

内容・対象に応じて養成研修、アドバンスト研修を選択しご受講ください。ご要望に応じて、養成研修・アドバンスト研修の両方のご受講も可能です。  
(現地指導は本事業の養成研修、アドバンスト研修をご受講の方、平成27年度「農業メンター実践研修会」をご受講の方が対象です)

各ステップとも  
充実の内容。  
出張研修も可能！

**受講対象者** 新規就農希望者等の就農や新事業の創出等を支援する方

- ◎農業大学校等の指導従事者
- ◎各県庁の農業大学校を管轄する担当者、担い手支援担当者、普及指導担当者
- ◎新規就農者を受け入れている農業指導者
- ◎農業高校・農業系大学の指導従事者

受講コース	具体的な対象となる方
養成研修	初めて受講される方
アドバンスト研修	本事業の養成研修の受講者及び、農林水産省 平成25年度「農業を目指す若者の心理等を踏まえた実践的対応手法研修会」、平成26年度「経営指導力向上研修会」、平成27年度「農業メンター実践研修会」の受講者の方 など
現地指導	本事業の養成研修・アドバンスト研修の受講者の方 平成27年度「農業メンター実践研修会」の受講者の方 など

## 研修内容

- ### 1.養成研修
- 新規就農希望者のキャリアが変化している中で、その変化を受け止め農業界に従事できるような人材育成が行えるよう、農業メンターのキャリア教育概念の訴求
  - メンター自身のリソースの確認。メンターが雇用型・独立型、どちらの指導のほうがより効果を上げられるかを確認するための、メンターの知識・スキル・経験・人脈等のキャリアの棚卸、指導者としての自覚及び専門分野の明確化
  - 雇用型・独立型の新規就農希望者が学ぶべきスキルのフェーズに合わせた、メンターとしてのヒューマンスキル、支援スキル、支援方法(新規就農希望者のキャリア把握含む)の演習を含めた習得
  - 受講者が具体的にイメージするメンティ(新規就農希望者)の設定と、設定したメンティに合わせた支援計画書の作成
- ### 2.アドバンスト研修
- 養成研修で習得し得たことを現場で一定期間実践してきた取組事例・成果・課題の共有
  - 取組事例の課題に対する要因分析、支援計画書との整合性確認
  - 支援スキルの定着・向上のための演習
  - 事例紹介(昨年度の「農業メンター実践研修会」より)
  - 現場で発生しやすいメンティの状況共有
  - 支援計画書のブラッシュアップ実施
  - 支援を行う上で活用されるメンティの評価ツール
- ### 3.現地指導
- 対象者の所属する団体へ出向き現地指導等を実施

## 関東エリア(北海道・東北・関東・北陸) 会場:パソナグループ本部ビル

養成研修:2016年8月29日(月)・30日(火)  
アドバンスト研修:2016年10月11日(火)・12日(水)

場 所 / 東京都千代田区大手町2-6-4  
TEL:03-6734-1260

U R L / <http://www.pasonagroup.co.jp/>  
アクセス / JR線「東京駅」日本橋口より徒歩約4分





## 東海エリア 会場:①名古屋ダイヤビルテック ②ウイंकあいち

養成研修:①2016年9月13日(火)・14日(水)  
アドバンスト研修:②2016年11月15日(火)・16日(水)

(① 名古屋ダイヤビルテック)  
場 所 / 愛知県名古屋市中村区名駅三丁目16-22  
TEL:052-565-5158  
U R L / <http://www.nagoya-dbttec.co.jp>  
アクセス / 各線「名古屋駅」桜通り口徒歩3分

(② ウイंकあいち)  
場 所 / 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
TEL:052-571-6131  
U R L / [URL/http://www.winc-aichi.jp/](http://www.winc-aichi.jp/)  
アクセス / 各線名古屋駅桜通り口から徒歩5分








## 近畿エリア(近畿・中国・四国) 会場:パソナグループ大阪本社

養成研修:2016年9月20日(火)・21日(水)  
アドバンスト研修:2016年12月13日(火)・14日(水)

場 所 / 大阪市中央区淡路町4-2-15  
TEL:06-7636-6180

U R L / <http://www.pasonagroup.co.jp/office/osaka>  
アクセス / 地下鉄御堂筋線「本町駅」より徒歩約3分  
同線「淀屋橋駅」より徒歩約4分








## 九州エリア(九州・沖縄) 会場:カンファレンスASC

養成研修:2016年10月13日(木)・14日(金)  
アドバンスト研修:2017年1月25日(水)・26日(木)

場 所 / 福岡県福岡市博多区博多駅東  
1-16-25 アスクビル  
TEL:092-411-0026

U R L / <http://www.ascl.jp/>  
アクセス / JR鹿児島本線「博多駅」より徒歩約3分

## 募集定員

養成研修…各会場15名  
アドバンスト研修…各会場10名  
現地指導…5名～

養成研修の現地開催の受付については、(株)パソナ農援隊ホームページなどで別途ご案内いたします。

## 研修カリキュラム(予定)

### 養成研修 2日間×7時間(途中、1時間のお昼休憩除く。また適宜小休憩を行う)

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30～10:30	60分	オリエンテーション	・事務局連絡、会場案内 ・研修の目的、タイムスケジュールの紹介 ・講師自己紹介 ・アイスブレイク:グループ内での自己紹介(氏名、所属、参加目的、あなたが考える指導者像とは) ※参加者の考える指導者像とは何かを把握する
10:30～12:00	90分	農業メンターのキャリア教育	・講義(60分) キャリア教育とは(自分らしく生きる力を育む教育)キャリア教育の必要性(産業界の変化、求める人物像の変化、若年者のスキルの変化、学習指導要綱の変更により、次世代の担い手像が変化することを把握する) ・セルフワーク(30分) キャリアの把握(メンターのキャリアの棚卸)

時間	所要時間	テーマ	内容
13:00～14:00	60分	農業メンターに求められるスキル(前半)	・講義 農業メンターとして求められるスキル、あるべき姿について①ヒューマンスキル、考え方、心持ち、立ち居振る舞い、コミュニケーションの取り方(会話の仕方、働きかけ方)
14:00～15:30	90分	農業メンターに求められるスキル(後半)	・講義(30分) 農業メンターとして求められるスキル ②支援スキル モチベーションの向上や維持が行えるようにエゴグラム、カウンセリング、コーチングについてとその違い、動機づけ、傾聴(傾聴とヒアリングの違いの体感)、承認、質問について ・グループワーク(60分) 指導・支援の場・シチュエーションを想定した事例検討「こんな時、あなたならどう関わりますか?」という内容で、メンティへの働きかけ方を演習
15:30～17:00	90分	就農支援	・講義(30分) 新規就農の種類、新規就農の流れなど、新規就農希望者の農業に従事するまでのプロセス ・セルフワーク(60分) エゴグラムの実施 傾聴、質問をして相手の人物像を把握する
17:00～17:30	30分	研修総括	・研修総括、質疑応答、レポート作成、事務局連絡

### 2日目

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30～10:30	60分	オリエンテーション	・前日の振り返り 傾聴、質問を使って、前日の研修感想や不明点をお互いに話し合う
10:30～11:30	60分	農業メンターのスキル活用1	・ペアワーク 前日記入してもらったキャリアの棚卸のリストを活用 質問、傾聴を行いそのキャリアが活かせるのは、雇用型・独立型を理解させる。どのようなキャリアが、どんな指導に活かせるか、会話をしながら整理をさせる。
11:30～12:30	60分	農業メンターのスキル活用2	・グループワーク 各自が関わっている作物の年間スケジュールと作業内容、その作業を行うのに必要な能力を整理する ・ワーク(人物像の設定) 実際に実務で支援をする人物像の設定を行う(各自設定でも可、グループ共通の人物像でも可)年齢、性別、性格などの特徴、農業経験の有無、現況とその課題を書き出す

時間	所要時間	テーマ	内容
13:30～15:00	90分	農業メンターのスキル活用2	・セルフワーク 支援計画書の作成 作業スケジュールと必要なスキル、メンティの課題状況を考慮しスキル向上が図れるような支援計画書を作成する
15:00～16:30	90分	農業メンターのスキル活用2	・グループワーク 支援計画書の発表・全体発表 セルフワークで作成した支援計画書とメンターの取り組みの全体発表 ・状況に応じて講師からのアドバイス
16:30～17:30	60分	研修総括等	・研修総括、質疑応答、レポート作成、事務局連絡

※実施時間は参加者の人数やワークの進行状況により多少前後します。